



福岡医発第2329号(地)
平成24年 1月 6日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松田 峻一良
(公 印 省 略)

平成23年度医療施設整備・機能強化セミナーの開催について

標記の件につきまして、独立行政法人福祉医療機構より福岡県保健医療介護部長を通じて別紙のとおり周知方依頼がありましたので、ご連絡申し上げます。

本セミナーは、病院の経営者等を対象に今回の報酬改定の動向や、今後も見越した経営実践事例の紹介などを通じて、今後の機能強化の方向性を検討することを目的に開催されるものです。

つきましては、貴会会員への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、本セミナーの申し込みは、機構ホームページ (<http://hp.wam.go.jp/>) または、別添申込書をご記入の上、FAX (03-3438-0371) にてお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

記

△と き 【大阪】平成24年2月24日(金)
【東京】平成24年3月 2日(金)

△ところ 【大阪】毎日新聞ビル「オーバルホール」
(大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル地下1階)
【東京】新霞が関ビル「全社協・灘尾ホール」
(千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階)

△受講料 1名 8,000円

△定 員 【大阪・東京】 各 2 0 0 名

△受講申込受付 平成 2 4 年 1 月 1 0 日（火） 1 0 時より
開 始 日 時 先着順にて受け付け、定員になり次第締め切ります。

△問い合わせ先 〒105-8486 東京都港区虎ノ門 4-3-13
独立行政法人福祉医療機構 顧客業務部
経営支援室 経営企画課 宮川・船越
TEL 03-3438-9932
FAX 03-3438-0371

23医指第3186号

平成24年1月5日

社団法人福岡県医師会長
社団法人福岡県病院協会
社団法人福岡県私設病院協会
社団法人福岡県精神科病院協会
社団法人福岡県医療法人協会
全国自治体病院協議会福岡支部

殿

福岡県保健医療介護部長
(医療指導課)

平成23年度医療施設整備・機能強化セミナーにおける周知のご協力について

本県の保健医療行政につきましては、平素から格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
標記の件について、独立行政法人福祉医療機構から、別添（写）のとおり案内がありました
のでお知らせします。

つきましては、貴会会員に対して周知していただきますようお願いいたします。



独立行政法人福祉医療機構 経営支援室 セミナー担当 行き（送付書は不要です。）
1月10日（火）午前10時より先着順にて受付 申込先 FAX：03-3438-0371



医療施設整備・機能強化セミナー受講申込書

～地域医療提供体制を支える急性期病院の機能強化に向けた取り組み～

1. 受講希望会場 ご希望の会場に○印をおつけください。

☐	大阪会場 2月24日（金）	☐	東京会場 3月2日（金）
--------------------------	------------------	--------------------------	-----------------

2. 受講申込者 3名以上でお申込み頂く場合は、コピーの上ご使用ください。

氏名	役職名	役職・職種に該当するものを選択してください。 （該当の□欄をチェックしてください）
フリガナ		☐ 医療法人役員 ☐ 医療法人職員 ☐ 社会福祉法人役員 ☐ 社会福祉法人職員 ☐ 行政等職員 ☐ 公認会計士・税理士 ☐ 民間金融機関 ☐ 一般企業・経営コンサルタント ☐ その他()
フリガナ		☐ 医療法人役員 ☐ 医療法人職員 ☐ 社会福祉法人役員 ☐ 社会福祉法人職員 ☐ 行政等職員 ☐ 公認会計士・税理士 ☐ 民間金融機関 ☐ 一般企業・経営コンサルタント ☐ その他()

3. 受講票送付先

勤務先 ・ 自宅

←いずれかに○印をつけ、ご自宅を希望される方は、氏名までご記入ください。

ご住所	〒()		
送付先名称 （法人名・施設名・氏名）			
電話番号 （日中ご連絡先）		FAX 番号	

4. ご経営されている主な施設についてご記入ください。（該当の□欄をチェックしてください。）

病医院・施設名			
施設種類	☐ 病院（ ☐ 一般 ☐ 療養 ☐ 精神） ☐ 介護老人保健施設 ☐ 診療所 ☐ その他()		
許可病床数・入所定員数	☐ 許可病床（入所定員）数()床 ☐ 無床		

5. 講師へのご質問、その他ご要望があればご記入ください。

また、車椅子で来場される方についても、こちらにご記入ください。

--

6. 当日は、医療施設等の融資に関するご相談を承ります。ご相談希望の方はこちらにチェックをお願いします。
申込み確認後、こちらから相談票をお送りさせていただきます。

☐ 相談あり

●お申込みいただき、ありがとうございました。受講ハガキを、後日郵送させていただきます。

※ 受講申込書よりいただいた個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報に関する法律」により厳重に管理し、受講受付確認及び当機構セミナーのご案内（共催・後援を含む）など、セミナー事業関連のみに利用させていただきます。



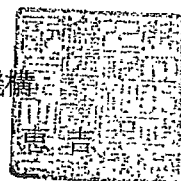
顧経企第1216003号

平成23年12月16日

都道府県
各 政令指定都市 医務主管部（局）長 様
中 核 市

独立行政法人福祉医療機構

顧客業務部長 長尾 直吉



平成23年度 医療施設整備・機能強化セミナーにおける
周知のご協力について（依頼）

時下 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

当機構の業務につきましては、日頃格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度当機構では、病院の経営者等を対象に、別添のとおり「平成23年度医療施設整備・機能強化セミナー」の開催を予定しております。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ではございますが、貴職管内の受講対象者、市町村及び関係団体等へご周知頂きますようお願い申し上げます。

今後とも一層のご支援ご協力の程ようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

独立行政法人福祉医療機構 顧客業務部

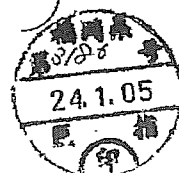
経営支援室 経営企画課 宮川・船越

〒105-8486 東京都港区虎ノ門4-3-13

神谷町セントラルプレイス9F

TEL: 03-3438-9932

FAX: 03-3438-0371



平成23年度 医療施設整備・機能強化セミナー 開催要領
―地域医療提供体制を支える急性期病院の機能強化に向けた取り組み―

1. 開催趣旨

平成23年12月1日に「平成24年度診療報酬改定の基本方針」が出されました。ここでは、超高齢化社会においても、持続可能な医療保険制度を堅持し、効率的かつ効果的な医療資源の配分を目指すことが重要とし、先般取りまとめられた「社会保障・税一体改革成案」に沿って、病院・病床機能の充実・重点化・効率化等を着実に実施していく必要があり、2025年のイメージを見据えつつ、計画的な対応を段階的に実施していくための第一歩とすべきである、とうたわれております。

こうした状況の中、現在の病床数による一般病院の区分けを、2025年には高度急性期と地域に密着した一般急性期、亜急性期、長期療養というような医療機能に着目した再編を目指しており、現在新たな急性期病床群（仮称）の検討も始まっているところです。

このような変革の中、地域医療提供体制を支えてこられた一般病院は、地域完結型医療の一翼を担う機能分化・連携を進めていくことが可能かどうか、選択と集中の方向性を検討することが重要となります。

そのための視点としては、今年度セミナーで取り上げた、特定の診療科の専門特化や在宅療養支援に取り組む他、急性期病院として今後更なる機能強化や急性期病院を支える後方支援病院とした取り組みを行うことなどが必要となってくると考えられます。

そこで今回のセミナーでは、ここに焦点を当て、一般病院（特に急性期）における今回の報酬改定の動向や、今後も見越した経営実践事例の紹介などを通じて、今後の機能強化の方向性を探りたいと思います。今後のあるべき姿を皆様とともに考え、将来に向かっての持続可能性のある経営基盤を確立するためのご参考としていただけるようなセミナーにしたいと思います。

2. 主 催 独立行政法人福祉医療機構

3. 開催日程 【大阪】 平成24年2月24日（金）

【東京】 平成24年3月 2日（金）

4. 会 場 【大阪】 毎日新聞ビル「オーバルホール」（大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル地下1階）

※JR大阪駅（桜橋口）、地下鉄西梅田駅より徒歩

【東京】 新霞が関ビル「全社協・灘尾ホール」（千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階）

※東京メトロ「霞ヶ関」「虎ノ門」より徒歩

5. 定員及び受講対象者 【大阪・東京】 各200名

病院を経営する法人理事長、施設長、事務長など施設経営に携わる方

6. 受講料 1名 8,000円

7. 受講申込受付開始日時 平成24年1月10日（火）10時より

※ お申し込みは先着順にて受け付け、定員になり次第締め切ります。お申込みいただいた時点で定員に達している場合にはお電話にてご連絡申し上げます。

※ 受付開始日時以前に送信された申込書は受理いたしかねますのでご注意ください、お申し込み下さい。

8. 受講申込方法 インターネットまたはFAXにてお申し込みください。

【インターネットの場合】 機構ホームページから申し込みフォームに必要事項を入力いただき、ご送信下さい。

（トップページ → 新着情報・お知らせ → 医療施設整備・機能強化セミナー）

※インターネットでのお申し込みの場合、登録されたメールアドレスに、受講票が送信されます。当日は、必ずこれを印字してお持ちください。なお、受講票が届かない場合はご連絡ください。

【FAXの場合】 別添受講申込書に必要事項をご記入いただき、下記番号に送信してください。

受付FAX番号：03-3438-0371

※FAXでのお申し込みに限り、受講ハガキを送付いたします。受講ハガキが届かない場合はご連絡ください。

9. そ の 他

・受講料は当日会場受付にてお支払い下さい。

・受講料に昼食代は含まれておりません。交通手段や宿泊先は受講者各自でご準備をお願い致します。

・都合により、講師や講義内容に変更が生ずる場合がありますので、予めご了承下さい。

セミナーに関するお問い合わせはこちらまで

独立行政法人福祉医療機構 顧客業務部 経営支援室 経営企画課 宮川・船越

〒105-8486 東京都港区虎ノ門4-3-13

TEL：03-3438-9932 FAX：03-3438-0371

医療施設整備・機能強化セミナー

— 地域医療提供体制を支える急性期病院の機能強化に向けた取組み —

主催：独立行政法人福祉医療機構

〈開催日〉 平成 24 年 2 月 24 日（金） 〈大阪会場〉 毎日新聞ビル・オーバルホール
平成 24 年 3 月 2 日（金） 〈東京会場〉 全社協・灘尾ホール

平成 23 年 12 月 1 日に「平成 24 年度診療報酬改定の基本方針」が出されました。ここでは、超高齢化社会においても、持続可能な医療保険制度を堅持し、効率的かつ効果的な医療資源の配分を目指すことが重要とし、先般取りまとめられた「社会保障・税一体改革成案」に沿って、病院・病床機能の充実・重点化・効率化等を着実に実施していく必要があり、2025 年のイメージを見据えつつ、計画的な対応を段階的に実施していくための第一歩とすべきである、とわたられております。

こうした状況の中、現在の病床数による一般病院の区分けを、2025 年には高度急性期と地域に密着した一般急性期、亜急性期、長期療養というような医療機能に着目した再編を目指しており、現在新たな急性期病床群（仮称）の検討も始まっているところです。

このような変革の中、地域医療提供体制を支えてこられた一般病院は、地域完結型医療の一翼を担う機能分化・連携を進めていくことが可能かどうか、選択と集中の方向性を検討することが重要となります。

そのための視点としては、今年度セミナーで取り上げた、特定の診療科の専門特化や在宅療養支援に取組む他、急性期病院として今後更なる機能強化を行うことや、急性期病院を支える後方支援病院とした取組みを行うことなどが必要となってくると思われます。

そこで今回のセミナーでは、ここに焦点を当て、一般病院（特に急性期）における今回の報酬改定の動向や、経営実践事例の紹介などを通じて、今後の機能強化の方向性を探りたいと思います。今後のあるべき姿を皆様とともに考え、将来に向かっての持続可能性のある経営基盤を確立するためのご参考としていただけるようなセミナーにしたいと思います。

09:50~10:20	受付（30分）
10:20~10:30 （10分）	オリエンテーション 開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構 理事
10:30~12:00 （90分）	「平成 24 年度一般病院を対象とした診療報酬改定の動向（仮題）」 〈講師〉 厚生労働省 保険局（予定）
12:00~12:10 （10分）	「平成 23 年度医療関係融資制度（新規内容）の概要」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 医療貸付部 医療審査課
12:10~13:10	休憩（60分） ☞ 医療貸付簡易相談コーナー
13:10~14:30 （80分）	〈大阪会場〉 「機能強化により地域に密着した急性期病院を目指して（仮題）」 〈講師〉 医療法人 伴柳会 理事長 貝田 英二氏 〈東京会場〉 「急性期病院も含めた地域医療提供体制の構築に向けて（仮題）」 〈講師〉 社会医療法人加納岩 理事長 中澤 良英氏
14:30~14:40	休憩（10分）
14:40~16:00 （80分）	「地域医療提供体制の中での後方支援病院としての役割（仮題）」 〈講師〉 医療法人健康会 事務局長 嶋田 淳美氏
16:00~16:10	休憩（10分）
16:10~16:30 （20分）	「平成 22 年度病医院の経営分析参考指標から見た 一般病院の経営実態（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営支援室

※ また、講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

当機構の事業の推進につきましては、平素より格別のご愛顧を賜りまして、心より御礼申し上げます。経営セミナーの内容をご検討いただき、是非ご受講いただければ幸いです。皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

医療施設整備・機能強化セミナー

―地域医療提供体制を支える急性期病院の機能強化に向けた取組み―

平成23年12月1日に「平成24年度診療報酬改定の基本方針」が出されました。ここでは、超高齢化社会においても、持続可能な医療保険制度を堅持し、効率的かつ効果的な医療資源の配分を目指すことが重要とし、先般取りまとめられた「社会保険・税一体改革案」に沿って、病院・病床機能の充実・重点化・効率化等を着実に実施していく必要があり、2025年のイメージを見据えつつ、計画的な対応を段階的に実施していくための第一歩とすべきである、とつたわれております。

こうした状況の中、現在の病床数による一般病院の区分けを、2025年には高度急性期と地域に密着した一般急性期、亜急性期、長期療養というような医療機能に着目した再編を目指しており、現在新たな急性期病床群（仮称）の検討も始まっていると伺います。

このような変革の中、地域医療提供体制を支えてこられた一般病院は、地域完結型医療の一翼を担う機能分化・連携を進めていくことが可能かどうか、選択と集中の方向性を検討することが重要となります。

そのための視点としては、今年度セミナーで取り上げた、特定の診療科の専門特化や在宅療養支援に取り組む他、急性期病院として今後更なる機能強化を行うことや、急性期病院を支える後方支援病院とした取組みを行うことなどが必要となってくると思われます。

そこで今回のセミナーでは、ここに焦点を当て、一般病院（特に急性期）における今回の報酬改定の動向や、経営実践事例の紹介などを通じて、今後の機能強化の方向性を探りたいと思います。今後のあるべき姿を皆様とともに考え、将来に向かっての持続可能性のある経営基盤を確立するためのご参考としていただけるようなセミナーにしたいと思っております。

【大阪会場】平成24年2月24日（金） 毎日新聞ビル「オーバルホール」
（毎日新聞ビル地下1階 JR「大阪駅」桜橋口から徒歩8分、地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩7分）
【東京会場】平成24年3月2日（金） 全社協「灘尾ホール」

（東京外口「霞ヶ関」駅「虎ノ門」駅より徒歩5分）

●時間：10時20分～16時30分（予定）

09:50～10:20 受付
10:20～10:30 オリエンテーション、開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構 理事
10:30～12:00 「平成24年度一般病院を対象とした診療報酬改定の動向（仮題）」
＜講師＞ 厚生労働省 保険局（予定）
12:00～12:10 「医療関係融資制度の概要（仮題）」
＜説明者＞ 独立行政法人福祉医療機構 医療貸付部 医療審査課
12:10～13:10 休憩 ～医療貸付簡易相談コーナー～
13:10～14:30 【大阪会場】「機能強化により地域に密着した急性期病院を目指して（仮題）」
＜講師＞ 医療法人伴師会 理事長 貝田 英二 氏
【東京会場】「急性期病院も含めた地域医療提供体制の構築に向けて（仮題）」
＜講師＞ 社会医療法人加納岩 理事長 中澤 良英 氏
14:40～16:00 「地域医療提供体制の中での後方支援病院としての役割（仮題）」
＜講師＞ 医療法人健康会 事務局長 嶋田 淳美 氏
16:10～16:30 「平成22年度病医院の経営分析参考指標から見た一般病院の経営実態（仮題）」
＜説明者＞ 独立行政法人福祉医療機構 経営支援室
※講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

●受講料：1名8,000円（税込） ※当日受付にてお支払ください。
（受講料に昼食代は含みません。宿泊施設や交通手段は各自でご準備ください。）

●お申し込み方法：インターネットまたはFAXにてお申込みください。

【インターネット】機構ホームページから申込みフォームに必要事項を入力いただき、送信してください。
（トップページ → 新着情報・お知らせ → 医療施設整備・機能強化セミナー）
※登録されたメールアドレスに、受講票が送信されます。

【FAX】裏面の受講申込書に必要事項をご記入の上、送信してください。
※受付次第速やかに受講ハガキをご郵送させていただきます。



〒105-8486 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルプレイス9階
独立行政法人福祉医療機構 経営支援室 セミナー担当

TEL: 03-3438-9932 FAX: 03-3438-0371

※当機構ホームページ（<http://hp.wam.go.jp/>）でもセミナーをご案内しております。